【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和2年3月12日(2020.3.12)

【公表番号】特表2019-512281(P2019-512281A)
【公表日】令和1年5月16日(2019.5.16)
【年通号数】公開・登録公報2019-018
【出願番号】特願2018-541206(P2018-541206)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｋ　5/16　(2006.01)
Ａ４７Ｋ　5/12　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　83/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　9/12　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/34　(2017.01)
Ａ６１Ｐ　31/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/894　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/34　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　17/04　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/20　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/48　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/37　(2006.01)
Ａ０１Ｐ　1/00　(2006.01)
Ａ０１Ｐ　3/00　(2006.01)
Ａ０１Ｎ　31/02　(2006.01)
Ａ０１Ｎ　25/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｋ　5/16
Ａ４７Ｋ　5/12　Ａ
Ｂ６５Ｄ　83/00　Ｋ
Ａ６１Ｋ　9/12
Ａ６１Ｋ　47/34
Ａ６１Ｐ　31/04
Ａ６１Ｋ　8/894
Ａ６１Ｑ　19/10
Ａ６１Ｋ　47/10
Ａ６１Ｋ　8/34
Ｃ１１Ｄ　17/04
Ｃ１１Ｄ　3/20
Ｃ１１Ｄ　3/48
Ｃ１１Ｄ　3/37
Ａ０１Ｐ　1/00
Ａ０１Ｐ　3/00
Ａ０１Ｎ　31/02
Ａ０１Ｎ　25/16

【手続補正書】
【提出日】令和2年1月30日(2020.1.30)
【手続補正１】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４６】
図５および６は、各々、泡ポンプ２０６の例示的なダイアフラムアッセンブリ３１０の平面図および底面図を示す。実施形態によっては、ダイアフラムアッセンブリは、天然ゴム、ＥＰＤＭ、シリコーン、シリコーンゴムＴＰＥ、ＴＰＵ、ＴＰＶ、ビニルまたはこれらに類似するもので作られる。ダイアフラムアッセンブリ３１０は、３つの成形されたポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃと、対応する３つの入口バルブ３１６Ａ、３１６Ｂ、３１６Ｃとを含む。ダイアフラムアッセンブリ３１０の上部は、シーリングガスケットとして作用する。ダイアフラムアッセンブリ３１０の上部は、平坦な部分３１０Ｆを有し、各ポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃは、個々のバルブ３１６Ａ、３１６Ｂ、３１６Ｃおよびポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃを取り囲むガスケット壁３２７Ａ、３２７Ｂ、３２７Ｃを有する。ガスケット壁３２７Ａ、３２７Ｂ、３２７Ｃは、空気および液状の石鹸または除菌剤等の流体がポンプ出口３５０（図３）以外の場所で泡ポンプ２０６から漏出することを防止するために、バルブシート３０８の底部（図４および図８）に密着する。一方向入口バルブ３１６Ａ、３１６Ｂ、３１６Ｃは、ポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃが負圧を有するとき（すなわち、ポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃの拡張時）に、周囲空気、液状の石鹸または除菌剤がポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃへ進入できるようにし、かつポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃが正圧を有するとき（例えば、ポンプダイアフラム３１０Ａ、３１０Ｂ、３１０Ｃの圧縮時）に、入口開口３２１Ａ、３２１Ｂ、３２１Ｃに密着する。一方向入口バルブ３１６Ａ、３１６Ｂ、３１６Ｃは、可撓性タブで形成され、かつダイアフラムアッセンブリ３１０と同じ材料で作られる。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８４】
水；カプリリルグリコール、６５－８０％アルコールＳＤＡ　３Ｃ　１９０、ヒドロキシエチル尿素グリセリン；０．５～５％ＰＥＧ－１２ジメチコーン；イソプロピルミリステートおよびトコフェリルアセテート。
配合６